



FUJIBO

The Focus on Innovation

第**197**期 報告書

2016年4月1日 ▶ 2017年3月31日

富士紡ホールディングス株式会社

証券コード：3104



取締役会長兼社長

中野 光雄

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

当社第197期（2016年4月1日から2017年3月31日まで）の事業の概況等について、次のとおりご報告申し上げます。

当期のわが国経済は、政府の経済対策や日銀の金融緩和が継続され、企業収益は引き続き堅調に推移し、雇用環境の改善も見られ、緩やかな回復基調が続きました。しかしながら、国内の個人消費は節約志向の強まりにより足踏みを続け、中国をはじめとするアジア新興国や資源国の景気減速懸念、英国のEU離脱問題および米国の新政権への移行など、世界経済の不確実性が高まるなか、先行き不透明な状況で推移しました。

このような経営環境の下、当フジボウグループは、中期経営計画『邁進14-16』において重点事業と位置づけました研磨材事業、化学工業品事業、繊維事業の3事業を中心に営業力、開発力、生産力の強化を進め、あわせて収益力向上のための構造改革に取り組みました。

この結果、当期の連結売上高は前年同期比2,760百万円（7.2%）増収の40,878百万円、営業利益は3,191百万円（88.1%）増益の6,816百万円、経常利益は3,351百万円（90.0%）増益の7,076百万円となりました。特別損益に固定資産売却益や固定資産処分損、減損損失等を計上し、法人税等を差し引いた結果、親会社株主に帰属する当期純利益は、前年同期比1,329百万円（44.1%）増益の4,344百万円となりました。

当期の期末配当金につきましては、経営環境および業績等を勘案し、1株当たり90円とさせていただきたいと存じます。

当社は、2017年度から2020年度までを計画期間とする中期経営計画『加速17-20』を策定し、2017年4月よりこれを実行しております。本中期経営計画では、計画期間の前半2年を更なる拡大のための基盤創りを加速する「変革の加速」ステージ、後半2年は企業価値拡大を加速する「成長の加速」ステージと位置づけ、計画最終年度の2020年度の連結ベースの経営指標として、営業利益100億円、ROE15%以上を目標としております。この目標の達成、さらには2026年度の新長期ビジョン(目標営業利益150億円)の達成に向けて、「利益重視に立脚した重点3事業の成長加速」を基本方針とし、①成長性の高い研磨材・化学工業品事業の積極的な拡大、②繊維事業の構造改革による収益力向上と反転攻勢および③成長加速に向けてのホールディングス機能の強化の3つの基本戦略をスピード感を持って実行してまいります。

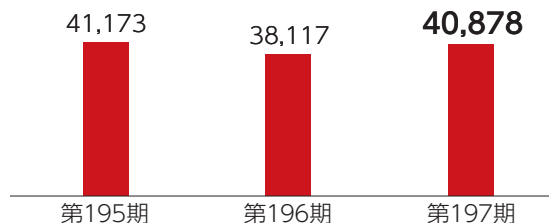
主力事業として成長を続ける研磨材事業では、特定の研磨用途での需要変動の影響により、年度ごとの業績の振れ幅が大きいという課題に対処するため、「変革の加速」ステージで、海外を含む設備投資により新しい研磨工程・用途・領域への積極的な展開の基盤創りを行い、「成長の加速」ステージで持続的な事業拡大を進めてまいります。あわせて、売上高100億円規模に成長しました化学工業品事業の更なる拡大と、反転攻勢の体制を整えた繊維事業の収益力向上で、当社グループの企業価値拡大を「加速」させてまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも引き続き変わらぬご理解、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2017年6月

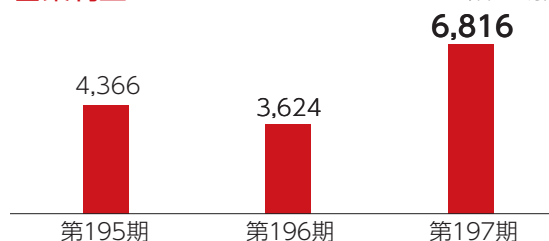
売上高

(単位：百万円)



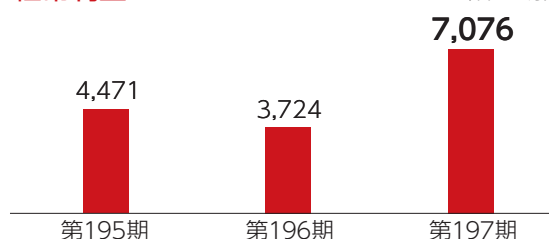
営業利益

(単位：百万円)



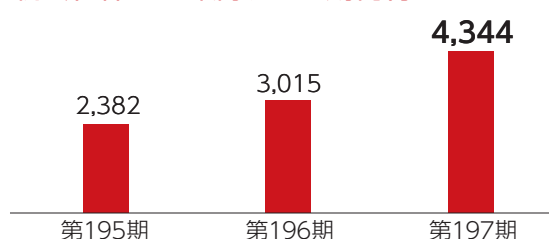
経常利益

(単位：百万円)

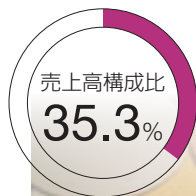


親会社株主に帰属する当期純利益

(単位：百万円)



事業の概況



研磨材事業

主力の超精密加工用研磨材は、液晶ガラス用途はパネル在庫調整により減少し、ハードディスク用途は前年並みで推移したものの、シリコンウエハー用途および半導体デバイス用途（CMP）は通信用途を中心とした半導体需要の回復を受け拡大しました。一般工業用途もモデルチェンジにあわせたユーザーの需要期となり大きく増加しました。

この結果、売上高は前年同期比4,013百万円増収の14,432百万円、営業利益は2,956百万円増益の5,593百万円となりました。



化学工業品事業

機能化学品および医薬中間体などの受託製造は、柳井本社工場の新工場稼働による生産能力増強に加え、武生工場の設備更新投資を進めたことで、機能性材料・農薬中間体を中心に安定生産を継続することができました。売上高は11期連続で過去最高を更新し、営業利益も過去最高となりました。

この結果、売上高は前年同期比494百万円増収の10,260百万円、営業利益は169百万円増益の864百万円となりました。





繊維事業

繊維事業は、インターネット、TVショッピングなど新規チャネルでの販売は拡大し、「B.V.D.」ブランドのレディス商品、OEM製品・共同開発商品は堅調に推移しましたが、繊維製品全体では、既存チャネルの量販店、百貨店で売上回復に至りませんでした。百貨店向け商品を中心とした大幅な在庫削減による物流費の低減や、国内外自家工場の設備規模適正化による総合的なコストダウンを進めるとともに、採算性の高い製品へのシフトなど、体質改善に向けた構造改革を進めました。

この結果、売上高は前年同期比1,597百万円減収の12,529百万円、営業利益は95百万円減益の169百万円となりました。



その他の事業

アジアから中南米への輸出をメインとする貿易部門では、車両輸出は回復傾向となりましたが、カリブ海の一部地域の経済減速に伴い、機械およびタイヤの当該地域への輸出が減少しました。化成品部門は、新規用途として取り組んでいる医療機器用部品が拡大し、デジタルカメラ用部品も回復しました。精製部門は、エネルギー費を中心に溶剤再生コストの削減に取り組みました。

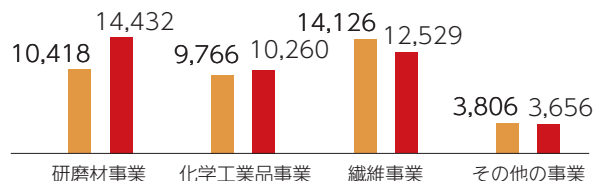
この結果、売上高は前年同期比149百万円減収の3,656百万円、営業利益は162百万円増益の188百万円となりました。



売上高

(単位：百万円)

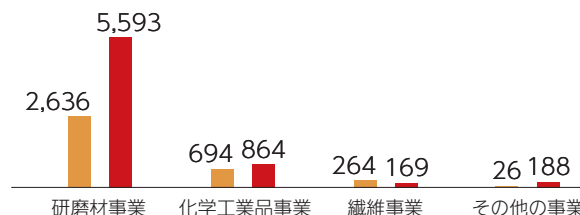
■ 16年3月期 ■ 17年3月期



営業利益

(単位：百万円)

■ 16年3月期 ■ 17年3月期



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	当 期 2017年3月31日 現 在	前 期 2016年3月31日 現 在
資産の部	50,044	45,858
流動資産	23,355	19,135
現金及び預金	8,734	4,139
受取手形及び売掛金	8,860	8,566
商品及び製品	2,243	2,686
仕掛品	1,816	1,989
原材料及び貯蔵品	975	1,180
繰延税金資産	419	341
その他	327	285
貸倒引当金	△20	△53
固定資産	26,688	26,722
有形固定資産	23,598	23,871
建物及び構築物	5,671	5,909
機械装置及び運搬具	5,323	5,238
土地	11,985	12,197
リース資産	49	56
建設仮勘定	177	18
その他	391	449
無形固定資産	403	440
投資その他の資産	2,686	2,410
投資有価証券	2,308	2,061
長期貸付金	14	－
繰延税金資産	85	64
その他	279	286
貸倒引当金	△1	△2
資産合計	50,044	45,858

科 目	当 期 2017年3月31日 現 在	前 期 2016年3月31日 現 在
負債の部	19,895	19,412
流動負債	12,392	11,599
支払手形及び買掛金	4,457	4,774
電子記録債務	414	319
短期借入金	2,301	3,620
リース債務	113	110
未払法人税等	1,163	345
賞与引当金	674	663
返品調整引当金	89	99
資産除去債務	13	－
その他	3,164	1,666
固定負債	7,502	7,812
長期借入金	316	604
リース債務	182	259
繰延税金負債	1,024	1,060
再評価に係る繰延税金負債	733	789
退職給付に係る負債	4,900	4,710
資産除去債務	237	205
その他	108	182
純資産の部	30,149	26,445
株主資本	28,028	24,363
資本金	6,673	6,673
資本剰余金	2,174	2,174
利益剰余金	19,750	16,080
自己株式	△569	△565
その他の包括利益累計額	2,120	2,082
その他有価証券評価差額金	739	556
繰延ヘッジ損益	△7	△10
土地再評価差額金	1,274	1,400
為替換算調整勘定	176	242
退職給付に係る調整累計額	△62	△106
非支配株主持分	0	0
負債純資産合計	50,044	45,858

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 期 2016年 4月 1 日～ 2017年 3月31日	前 期 2015年 4月 1 日～ 2016年 3月31日
売上高	40,878	38,117
売上原価	25,591	25,546
売上総利益	15,286	12,571
販売費及び一般管理費	8,470	8,946
営業利益	6,816	3,624
営業外収益	446	350
受取利息	4	3
受取配当金	43	41
固定資産賃貸料	232	237
受取補償金	90	－
その他	75	68
営業外費用	186	250
支払利息	20	69
固定資産賃貸費用	67	74
コミットメントフィー	33	19
その他	65	87
経常利益	7,076	3,724
特別利益	5	388
固定資産売却益	5	388
投資有価証券売却益	0	－
特別損失	719	352
固定資産処分損	109	56
減損損失	585	293
その他	23	3
税金等調整前当期純利益	6,362	3,760
法人税、住民税及び事業税	2,276	1,354
法人税等調整額	△259	△608
当期純利益	4,344	3,015
非支配株主に帰属する 当期純利益	0	0
親会社株主に帰属する 当期純利益	4,344	3,015

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

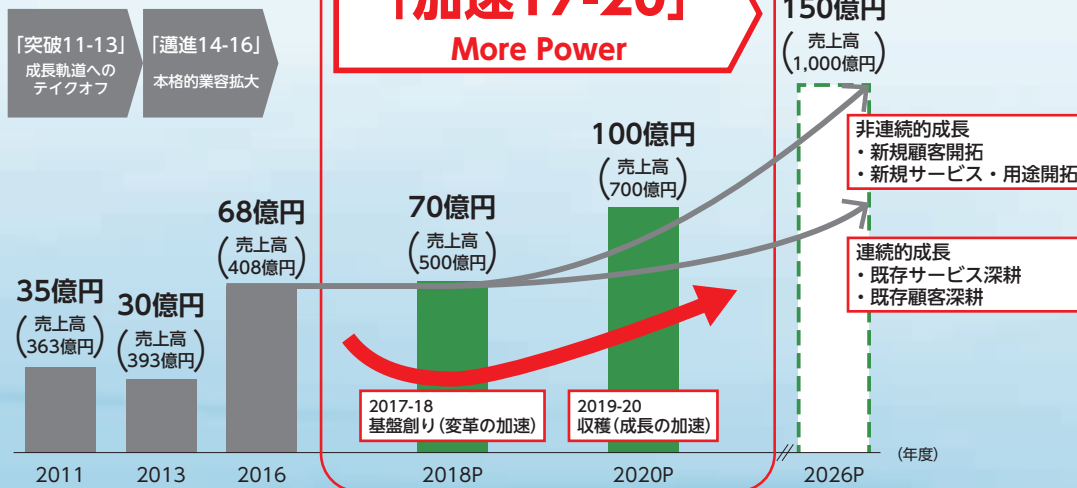
科 目	当 期 2016年 4月 1 日～ 2017年 3月31日	前 期 2015年 4月 1 日～ 2016年 3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー	7,994	4,507
投資活動によるキャッシュ・フロー	△851	△1,224
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,515	△2,356
現金及び現金同等物に 係る換算差額	△30	△66
現金及び現金同等物の 増減額（減少：△）	4,597	860
現金及び現金同等物の 期首残高	4,099	3,239
現金及び現金同等物の 期末残高	8,697	4,099



中期経営計画「加速17-20」がスタートしました。

当社グループは、2017年度から2020年度までを期間とする中期経営計画「加速17-20」を策定いたしました。新たに設定しました長期ビジョンで掲げます2026年度売上高1,000億円、営業利益150億円の「有機材料技術で未来を拓く、高付加価値創造企業」を目指して、企業価値向上を「加速」させてまいります。

<営業利益成長イメージ>



連結業績目標

	2016年度実績	2020年度計画
売上高	408億円	700億円
営業利益	68億円	100億円
当期純利益	43億円	70億円
ROE	15.4%	15.0%
自己資本比率	60.2%	65.0%

(億円未満切捨て)

セグメント別計数目標

	売上高 (億円)		営業利益 (億円)	
	2016年度実績	2020年度計画	2016年度実績	2020年度計画
研磨材事業	144	200	55	70
化学工業品事業	102	170	8	17
繊維事業	125	200	1	10
その他の事業	36	130	1	3
合計	408	700	68	100

(億円未満切捨て)

Topics 1

研磨材事業

研磨のニーズを先取りし、開発にフィードバック

AIやIoTの活用で社会のデジタル化がさらに加速しています。フジボウ愛媛の超精密加工用研磨材は、これらに欠かせない半導体の性能を左右するシリコンウエハー基板の製造にも用いられ、無欠陥、高平坦化に寄与しています。

フジボウ愛媛は、この度最新鋭のシリコンウエハー用研磨機を導入しました。たえずダイナミックに変化する半導体市場において、お客様のニーズを先取りし、各

種試験を自社内に取り込んで、研磨材の開発スピードを加速し、研磨のプロセス条件を含めたお客様への迅速な情報のフィードバックが可能となります。

これらの取り組みを強め、お客様のさらなる満足度の向上と信頼の獲得に努めます。



Topics 2

化学工業品事業

生産能力を増強し、売上100億円を突破

ファインケミカル製品の受託製造を担う柳井化学工業は11期連続で増収を達成し、年間売上100億円の大台を突破しました。

本拠地である柳井本社工場（山口県）、第2の拠点である武生工場（福井県）では、化学・医薬・電子材料などの大手メーカーからの多様なニーズに応え、意欲的な設備投資と人材育成で生産能力の増強を進めています。これによりお客様の信頼を得て、医薬・農薬の中間

体や機能化学品など幅広い分野の有機化学合成品を受託生産し、大きく売上を伸ばしました。

今後もお客様の要請にスピーディーに応えるため、日々研鑽を積み重ね、受託製造のニッチNo1.企業を目指します。



Topics 3

繊維事業

ネットショップ+スポーツインナーで新たな躍進

ネットショッピングの拡大に伴い、B.V.D.のネット通販もこの1年で大幅な売上の伸びを実現しました。

その原動力は好調なスポーツインナーで、男性用では、ネット限定で展開するB.V.D.POWER-ATHLETEシリーズが、セパタクロー日本代表の寺島武志さんをイメージキャラクターに起用し、けん引役となりました。

女性用では、B.V.D.オフィシャルサイトにおいて、ス

ケートボード、キックボクササイズ、ヨガ、セパタクローで汗を流す女性たちをアピールし、B.V.D. Ladiesのスポーツインナーが支持を集めました。

どちらもSNSを利用した情報発信で新しいお客様の獲得につなげています。



会社概要 (2017年3月31日現在)

商 号	富士紡ホールディングス株式会社
本社所在地	〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町一丁目18番12号
大 阪 支 社	〒541-0053 大阪府大阪市中央区本町一丁目8番12号
設 立	1896年3月24日
資 本 金	66億7383万2000円
従 業 員 数	単体87名 連結1,386名
主 要 な 事 業 内 容	1. 各種繊維製品の製造、加工、販売 2. 研磨材・不織布・合皮の製造、加工、販売 3. 各種化学工業品の製造、加工、販売

連結対象会社 (2017年3月31日現在)

■ 繊維事業	■ 研磨材事業
フジボウテキスタイル (株)	フジボウ愛媛 (株)
タイフジボウテキスタイル (株)	台湾富士紡精密材料股份有限公司
(株) フジボウアパレル	フジケミ (株)
フジボウトレーディング (株)	
(株) フジボウソーイング	■ 化学工業品事業
(株) サドソーイング	柳井化学工業 (株)
富士紡服飾股份有限公司	
富士紡 (常州) 服装有限公司	■ その他の事業
ジンタナフジボウコーポレーション	フジボウテキスタイル (株)
アングル (株)	フジボウ愛媛 (株)
富士紡 (上海) 商貿有限公司	三泰貿易 (株)
フジボウ愛媛 (株)	フジケミ (株)
三泰貿易 (株)	

役員 (2017年6月29日現在)

代表取締役会長兼社長 社長執行役員	中 野 光 雄
代 表 取 締 役 副社長執行役員	青 木 隆 夫
代 表 取 締 役 専務執行役員	吉 田 和 司
取 締 役 上 席 執行役員	木 原 勝 志
取 締 役 上 席 執行役員	藤 岡 敏 文
取 締 役	中 野 雅 男
取 締 役	茅 田 泰 三
取 締 役	秀 島 信 也
常 勤 監 査 役	松 尾 弘 秋
常 勤 監 査 役	大 西 秀 昭
監 査 役	飯 田 直 樹
監 査 役	百 瀬 一 夫

(注) 1. 取締役の中野雅男、茅田泰三、秀島信也の3氏は社外取締役であります。
2. 監査役の大西秀昭、飯田直樹、百瀬一夫の3氏は社外監査役であります。

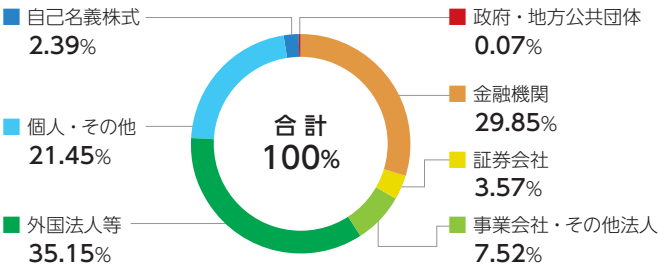
執行役員 (2017年6月29日現在)

常務執行役員	小 林 敏 彦
常務執行役員	大久保 制 宇
上 席 執行役員	北 口 保
執 行 役 員	鈴 木 眞
執 行 役 員	野 口 篤 謙
執 行 役 員	岡 田 祐 明
執 行 役 員	井 上 雅 偉
執 行 役 員	豊 岡 保 雄

株式の状況

発行可能株式総数 30,000,000株
発行済株式の総数 11,720,000株
株主数 7,160名

所有者別分布状況

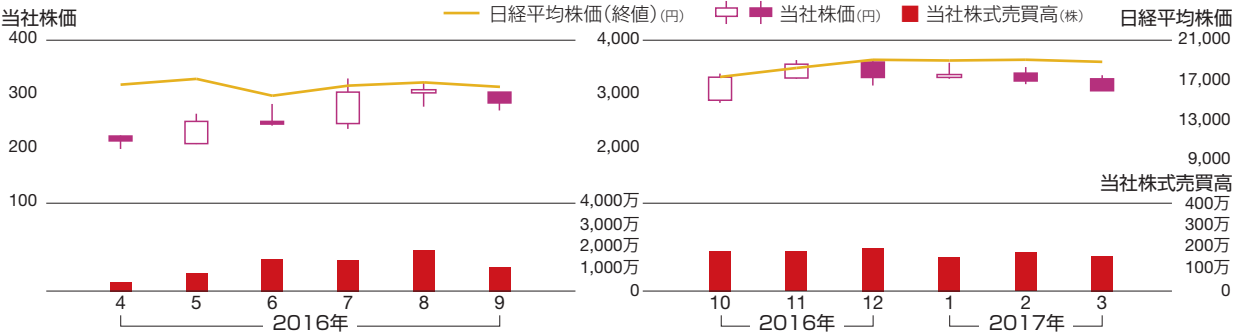


大株主

株 主 名	持株数 (株)	持株比率 (%)
BBH (LUX) FOR FIDELITY FUNDS PACIFIC FUND	564,700	4.93
明治安田生命保険相互会社	533,500	4.66
株式会社三菱東京UFJ銀行	500,000	4.37
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (信託口)	362,000	3.16
三菱UFJ信託銀行株式会社	322,500	2.81
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口)	299,000	2.61
フジボウ共栄会	290,100	2.53
THE BANK OF NEW YORK MELLON 140044	252,850	2.21
CBLDN RE FUND 107-CLIENT AC	250,000	2.18
CBNY-GOVERNMENT OF NORWAY	224,077	1.95

(注) 1. 当社は自己株式を280,654株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

当社株価・売買高および日経平均株価の推移 (東京証券取引所)



(注) 当社は2016年10月1日に株式併合 (10株を1株に併合) および単元株式数の変更 (1,000株から100株に変更) を行っており、9月28日からその効果が当社株価・株式売買高に反映されているため、9月28日～30日の当社株価・株式売買高については10月度に含めて記載しております。

株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日

定時株主総会 毎年6月

株主名簿管理人
特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社

同 連 絡 先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
〒137-8081
東京都江東区東砂七丁目10番11号
TEL 0120-232-711（通話料無料）

公 告 の 方 法 電子公告により行う
公告掲載URL <http://www.fujibo.co.jp/>
(ただし、やむを得ない事由によって電子公告
によることができない場合は、東京都において
発行する日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



<http://www.fujibo.co.jp/>

富士紡ホールディングス株式会社

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 1-18-12
TEL 03-3665-7777(代)

